

平成 29 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社青山財産ネットワークス  
 代 表 者 代表取締役社長 蓮見 正純  
 (コード番号 8929 東証第二部)  
 問合せ先 取締役執行役員管理本部長 水島 慶和  
 (TEL 03-6439-5800)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 2 月 7 日に公表した平成 29 年 12 月期第 2 四半期累計期間(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

平成 29 年 12 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,660	369	324	294	24.78
今回修正予想(B)	6,723	600	545	452	38.10
増減額(B-A)	63	231	221	158	
増減率(%)	0.9	62.6	68.2	53.7	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 12 月期第 2 四半期)	6,912	424	307	310	26.38

平成 29 年 12 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,200	187	207	17.45
今回修正予想(B)	5,494	509	480	40.46
増減額(B-A)	1,294	322	273	
増減率(%)	30.8	172.2	131.9	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 12 月期第 2 四半期)	5,059	197	270	23.00

(注)今回修正予想の 1 株当たり四半期純利益については、第 1 四半期の期中平均株式数 11,863,483 株に基づいて算出しております。

#### 修正の理由

(連結)

業績予想の修正に関するお知らせを開示させて頂くこととなりましたのは、第 2 四半期の連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が、以下の要因により当初開示数値と比較して、それぞれ 62.6%増、68.2%増、53.7%増と大幅に上回る見込みとなったためであります。

(増益要因)

- (1) 土地持ち資産家に対する財産コンサルティングおよび企業オーナーに対する事業承継コンサルティングによる収益が前期に引き続き堅調に推移していること。
- (2) 事業承継コンサルティングの一環で行っている、新生インベストメント&ファイナンス株式会社と平成 28 年 1 月 29 日に設立いたしました合弁会社「新生青山パートナーズ株式会社」において組成した事業承継ファンドの投資回収が、当初は下期に計画しておりましたが、計画よりも早く上期に実現できる見通しであること。

- (3) 従前より取り組んでおりました、お客様のニーズに対応した商品組成の一つであるタンカーオペレーティングリースも当初は下期に販売を計画しておりましたが、組成が順調に進み、上期に販売できる見通しであること。
- (4) 「特別目的会社を活用した不動産特定共同事業」の第一号案件として石川県小松市との地方創生の取り組みに関わる収益が寄与したこと。

なお、平成 29 年 12 月期通期業績予想につきましては、現時点での変更はございません。今後、修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

#### 修正の理由（個別）

業績予想の修正に関するお知らせを開示させて頂くこととなりましたのは、第 2 四半期の単体の売上高、経常利益、四半期純利益が、以下の要因により当初開示数値と比較して、それぞれ 30.8%増、172.2%増、131.9%増と大幅に上回る見込みとなったためであります。

#### （増益要因）

##### （1）売上高について

土地持ち資産家に対する財産コンサルティングサービスの一つである収益不動産の購入コンサルティングが大幅に増加する見通しであること。

##### （2）経常利益、四半期純利益について

連結業績予想数値修正の理由と同様であります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上